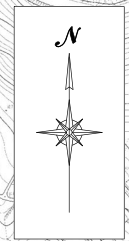


湖西市 大知波大池ハザードマップ

本ハザードマップは、ため池が決壊した際の浸水想定区域と最大浸水深を示しています。この想定は、「満水状態のため池から水が一斉に流れ出る」という条件で行っています。表示されている浸水想定区域以外でも、ため池の決壊による被害が発生する場合も考えられますので注意が必要です。災害の発生に備え、日頃からいざというときに落ち着いて行動できるようにしましょう。

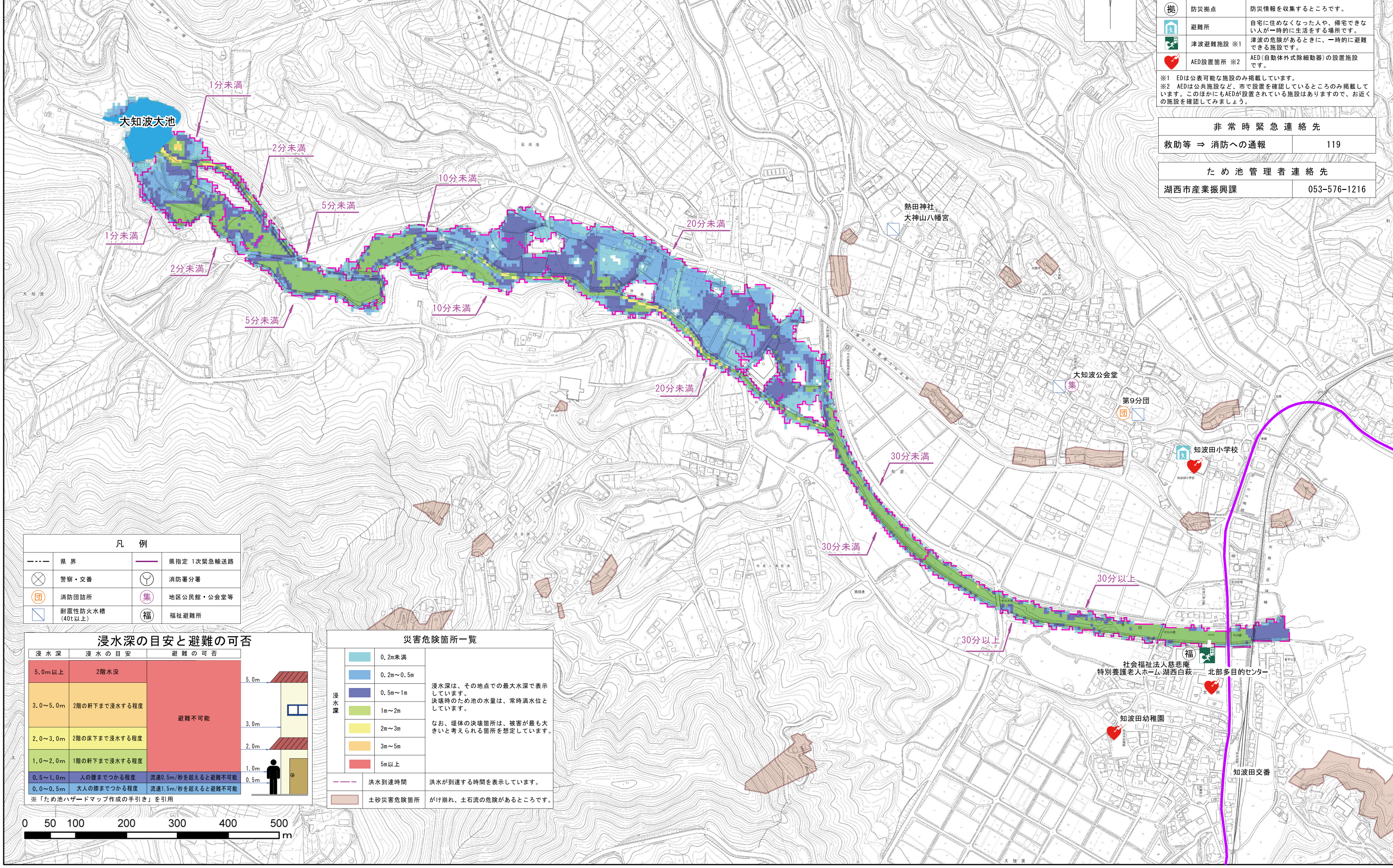


記号	説明
救護所	最初に治療を行うところです。(救護所への搬送は自動・共助で)
救護病院	救護所で治療ができない人の治療を行うところです。
防災拠点	防災情報を収集するところです。
避難所	自宅に住めなくなった人や、帰宅できない人が一時的に生活をする場所です。
津波避難施設※1	津波の危険があるときに、一時的に避難できる施設です。
AED設置箇所※2	AED(自動体外式除細動器)の設置施設です。

※1 EDは公表可能な施設のみ掲載しています。
 ※2 AEDは公共施設など、市で設置を確認しているところのみ掲載しています。このほかにもAEDが設置されている施設はありますので、お近くの施設を確認しましょう。

非常時緊急連絡先	
救助等 ⇒ 消防への通報	119

ため池管理者連絡先	
湖西市産業振興課	053-576-1216



---	県界	—	県指定1次緊急輸送路
⊗	警察・交番	⊙	消防署分署
⊕	消防団詰所	集	地区公民館・公会堂等
⊠	耐震性防火水槽(40t以上)	福	福祉避難所

浸水深	浸水の目安	避難の可否
5.0m以上	2階水没	避難不可能
3.0~5.0m	2階の軒下まで浸水する程度	避難不可能
2.0~3.0m	2階の床下まで浸水する程度	避難不可能
1.0~2.0m	1階の軒下まで浸水する程度	避難不可能
0.5~1.0m	人の腰までつかる程度	流速0.5m/秒を超えると避難不可能
0.0~0.5m	大人の膝までつかる程度	流速1.5m/秒を超えると避難不可能

※「ため池ハザードマップ作成の手引き」を引用

0.2m未満	浸水深は、その地点での最大水深で表示しています。決壊時のため池の水量は、常時満水位としています。 なお、堤体の決壊箇所は、被害が最も大きいと考えられる箇所を想定しています。	
0.2m~0.5m		
0.5m~1m		
1m~2m		
2m~3m		
3m~5m		
5m以上		
---	洪水到達時間	洪水が到達する時間を表示しています。
■	土砂災害危険箇所	がけ崩れ、土石流の危険があるところです。

